

個別施設計画

施設ごとの方針及びマネジメント期等一覧

（１）文化系施設

（１）文化系施設

◆総合管理計画による類型ごとの管理に関する基本方針（今後の方針）

基本的な考え方	内容、位置づけ等
質	・文化センター等の利用圏域が広域な施設については、周辺自治体や県保有の施設との機能連携や相互利用について検討する。 ・公民館単位、集会所単位等での利用が想定される施設については、稼働率や近接性等を考慮し、実情にあったサービスを検討する。 ・今後も 存続すべき施設については、長寿命化や安全の確保を図るため、予防保全型へ転換する。
数量	・公民館単位、集会所単位等での利用が想定される施設のうち老朽化が進んでいるものについては、今後の利用動向やニーズを踏まえて周辺の施設との複合化や集約化を図り、保有総量を縮小させる。
コスト	・指定管理者制度 の導入や民間活用など、より効率的な管理運営方策を検討する。

※上記の基本方針等は、総合管理計画当時の内容です。

◆施設ごとの方針及び計画期間一覧

No.	施設名称	方針	第１期	第２期	第３期	第４期	第５期
			2021年度～ 2024年度	2025年度～ 2028年度	2029年度～ 2032年度	2033年度～ 2036年度	2037年度～ 2040年度
1	小畑集会所	方針1	維持管理				
2	かしかわ未来づくりセンター	方針1	維持管理				
3	かしこ荘	方針2			建て替え等		
4	動木集会所	方針1	維持管理				
5	芝崎集会所	方針1	維持管理				
6	緑ヶ丘集会所	方針1	維持管理				
7	山畑集会所	方針1	維持管理				
8	動木本郷集会所	方針1	維持管理				
9	平集会所	方針1	維持管理				
10	柴目河南集会所	方針1	維持管理				
11	柴目集会所	方針1	維持管理				
12	長谷集会所	方針1	維持管理				
13	赤坂集会所	方針1	維持管理				
14	大藪集会所	方針1	維持管理				
15	下佐々東中町集会所	方針5	除却等				
16	下佐々コミュニティセンター	方針1	維持管理				
17	新生町集会所	方針1	維持管理				
18	農業構造改善センター	方針5	除却等				
19	下佐々河南集会所	方針1	維持管理				
20	河南集会所	方針1	維持管理				
21	吉見集会所	方針1	維持管理				
22	吉野集会所	方針1	維持管理				
23	福井西集会所	方針4			譲渡等		
24	福井集会所	方針1	維持管理				
25	奥佐々集会所	方針1	維持管理				
26	中田集会所	方針1	維持管理				
27	梅本集会所	方針1	維持管理				

◆施設ごとの方針及び計画期間一覧

No.	施設名称	方針及びマネジメント期 方針	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 5 期
			2021年度～ 2024年度	2025年度～ 2028年度	2029年度～ 2032年度	2033年度～ 2036年度	2037年度～ 2040年度
28	坂本集会所	方針1	維持管理				
29	松瀬集会所	方針1	維持管理				
30	国木原集会所	方針1	維持管理				
31	鎌滝集会所	方針1	維持管理				
32	西野集会所	方針1	維持管理				
33	東野集会所	方針1	維持管理				
34	神野市場交流ふれあいセンター	方針1	維持管理				
35	永谷集会所	方針1	維持管理				
36	樋下集会所	方針1	維持管理				
37	福田集会所	方針1	維持管理				
38	野中集会所	方針1	維持管理				
39	安井集会所	方針1	維持管理				
40	南畑集会所	方針1	維持管理				
41	箕六集会所	方針1	維持管理				
42	大角集会所	方針1	維持管理				
43	津川集会所	方針1	維持管理				
44	釜滝集会所	方針1	維持管理				
45	三尾川区民センター	方針1	維持管理				
46	三尾川集会所	方針5		除却等			
47	上ヶ井集会所	方針5	除却等				
48	上ヶ井高齢者ふれあい憩いの家	方針1	維持管理				
49	赤木集会所	方針1	維持管理				
50	高畑高齢者ふれあい憩いの家	方針1	維持管理				
51	桂瀬集会所	方針1	維持管理				
52	国吉多目的集会所	方針1	維持管理				
53	松ヶ峯集会所	方針1	維持管理				
54	中集会所	方針1	維持管理				
55	谷高齢者ふれあい憩いの家	方針1	維持管理				
56	滝ノ川集会所	方針1	維持管理				
57	毛原下集会所	方針2	建て替え等				
58	転作研修会館	方針1	維持管理				
59	毛原中集会所	方針2	建て替え等				
60	毛原宮多目的集会所	方針1	維持管理				
61	毛原上集会所	方針1	維持管理				
62	長谷宮集落センター	方針1	維持管理				
63	井堰集会所	方針1	維持管理				
64	蓼垣内集会所	方針5		除却等			
65	蓼津呂集会所	方針1	維持管理				
66	上真国多目的集会所	方針1	維持管理				
67	初生谷集会所	方針1	維持管理				
68	円明寺集会所	方針1	維持管理				

◆施設ごとの方針及び計画期間一覧

No.	方針及びマネジメント期 施設名称	方針	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 5 期
			2021年度～ 2024年度	2025年度～ 2028年度	2029年度～ 2032年度	2033年度～ 2036年度	2037年度～ 2040年度
69	北野集会所	方針1	維持管理				
70	勝谷集会所	方針1	維持管理				
71	四郷集会所	方針1	維持管理				
72	中央公民館	方針1	維持管理				
73	小川地区公民館	方針1	維持管理				
74	志賀野地区公民館	方針1	維持管理				
75	真国出張所（真国区民センター）	方針1	維持管理				
76	紀美野町文化センター	方針1	維持管理				
77	自然体験世代交流センター	方針1	維持管理				
78	セミナーハウス未来塾	方針3	利活用等				

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	小畑集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	小畑107	総延床面積（㎡）	218.76
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	218.76	鉄骨造	1994/2/28	54,690	87,504

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		実習室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	かしかわ未来づくりセンター	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	小畑814-4	総延床面積（㎡）	114.50
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
かしかわ未来づくりセンター	114.50	鉄骨造	1997/3/13	28,625	45,800

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	B	B	B	B	77

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2017年度	エアコン設置工事	152	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

かしかわ未来 づくりセン ター		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	かしこ荘	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	小畑836-2	総延床面積（㎡）	396.00
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
かしこ荘	396.00	鉄骨造	1974/3/31	99,000	158,400

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	C	C	C	C	37

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後も維持管理が適切に行えるように、対策を講じる必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。今後も維持管理できるよう、減築等の改修を検討する。			
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期	3

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

かしこ荘		屋根・屋上	
1階集会室		2階集会室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	動木集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	動木227-1	総延床面積（㎡）	192.18
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	192.18	鉄骨造	2007/3/7	48,045	76,872

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業業 （予定含む）	実施年度	主な工事業業名称	工事業業費（千円）	
	2006年度	新築工事設計監理業務委託	1,869	
	2006年度	新築工事	47,880	
	2018年度	調理室空調設備修繕	194	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	芝崎集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	勸木363－1	総延床面積（㎡）	85.83
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	85.83	木造	2009/2/27	21,458	34,332

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2008年度	新築工事設計監理業務委託	472	
	2008年度	新築工事	21,524	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	緑ヶ丘集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	勸木566-5	総延床面積（㎡）	246.57
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	246.57	鉄骨造	1989/3/31	61,643	98,628

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	C	B	B	B	67

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2014年度	トイレ修繕	229	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
大会議室		実習室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	山畑集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	勸木859-3	総延床面積（㎡）	85.14
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	85.14	木造	2012/3/30	21,285	34,056

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2011年度	新築工事設計監理業務委託	671	
	2011年度	造成工事	6,261	
	2011年度	新築工事請負金	19,352	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	勸木本郷集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	勸木1390－1	総延床面積（㎡）	113.00
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	83.00	鉄骨造	1982/3/31	20,750	33,200
集会所	30.00	鉄骨造	1986/3/31	7,500	12,000

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	B	B	B	B	77

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2015年度	照明器具修繕	131	
	2015年度	屋根塗装工事	497	
	2020年度	畳修繕	299	
	2020年度	トイレ修繕	361	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。近年、屋根塗装やトイレ修繕（簡易洋式化）を行い、住民が利用しやすい施設に改修を行った。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所（83.00㎡）		屋根・屋上	
集会室		集会所（30.00㎡）	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	平集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	勸木1879-1	総延床面積（㎡）	149.40
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	149.40	鉄骨造	1999/3/31	37,350	59,760

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2018年度	エアコン修繕工事	436	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び投票所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	柴目河南集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	柴目355	総延床面積（㎡）	94.79
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	94.79	木造	1994/3/15	23,698	37,916

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	施設は町有であるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	柴目集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	柴目1131-1	総延床面積（㎡）	259.00
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	259.00	鉄骨造	1983/3/31	64,750	103,600

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	B	B	B	B	77

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2014年度	トイレ改修	243	
	2014年度	屋根改修工事	2,819	
	2015年度	畳替え	309	
	2018年度	エアコン修繕工事	178	
	2020年度	雨樋復旧工事	314	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		1階料理実習室	
1階小会議室		2階大会議室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	長谷集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	長谷37-1	総延床面積（㎡）	177.98
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	177.98	鉄骨造	2013/12/26	44,495	71,192

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2012年度	敷地造成工事設計委託料	1,113	
	2012年度	新築工事設計監理委託料	1,084	
	2012年度	敷地造成工事	11,340	
	2013年度	新築工事	37,209	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	赤坂集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	長谷359-2	総延床面積（㎡）	90.95
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	90.95	鉄骨造	1986/3/31	22,738	36,380

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2013年度	トイレ修繕	250	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
大会議室		小会議室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	大藪集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	長谷1165-2	総延床面積（㎡）	74.25
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	74.25	鉄骨造	1985/3/31	18,563	29,700

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	C	B	B	B	64

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2013年度	トイレ修繕	250	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	下佐々東中町集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	下佐々493	総延床面積（㎡）	134.00
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	115.00	木造	1962/3/31	28,750	46,000
物置	19.00	木造	1962/3/31	4,750	7,600

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
C	C	C	C	C	40

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2018年度	エアコン修繕工事	148	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。			
今後のあり方	現在は班の会議等で利用されているが、老朽化が進んでいるため、除却の検討を行う。			
方針	5	施設の除却・解体等の検討を行う。	マネジメント期	1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		物置	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	下佐々コミュニティセンター	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	下佐々595-1	総延床面積（㎡）	319.85
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
下佐々コミュニティセンター	319.85	鉄骨造	1990/3/31	79,963	127,940

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
C	B	B	B	B	72

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業業 （予定含む）	実施年度	主な工事業業名称	工事業業費（千円）	
	2019年度	2階エアコン設置工事	929	
	2019年度	1階エアコン設置工事	627	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

下佐々コミュニティセンター		屋根・屋上	
1階娯楽教養室・実習室		2階講座室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	新生町集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	下佐々803-1	総延床面積（㎡）	81.67
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	81.67	木造	1998/3/10	20,418	32,668

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	農業構造改善センター	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	下佐々1027-3	総延床面積（㎡）	507.00
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
農業構造改善センター	507.00	鉄筋コンクリート	1981/3/30	126,750	202,800

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	C	B	B	B	59

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2016年度	軒天修繕工事	407	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。施設が古く、屋根や外壁の老朽化が進んでいる。			
今後のあり方	現在は投票所、老人会の集会、地元業者の会議等で利用されているが、町のコスト負担が大きく、老朽化も進んでいるため、除却の検討を行う。			
方針	5	施設の除却・解体等の検討を行う。	マネジメント期	1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

農業構造改善センター		屋根・屋上	
1階営農会議室		2階集会室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	下佐々河南集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	下佐々1145	総延床面積（㎡）	149.69
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	149.69	鉄骨造	1995/3/25	37,423	59,876

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	河南集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	下佐々1817	総延床面積（㎡）	129.94
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	129.94	鉄骨造	1991/3/31	32,485	51,976

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	B	B	84

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 （予定含む）	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2013年度	エアコン修繕工事	657	
	2016年度	バリアフリー工事	265	
	2019年度	トイレ改修工事設計監理業務委託	946	
	2019年度	トイレ改修工事	3,954	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。2020年度に、トイレ改修工事（男女別化及び洋式化）を行った。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
大会議室		調理実習室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	吉見集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	下佐々1752-1	総延床面積（㎡）	148.68
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	148.68	鉄骨造	2009/9/10	37,170	59,472

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2009年度	新築工事設計監理業務委託	714	
	2009年度	新築工事	35,720	
	2019年度	壁面改修工事	3,456	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	吉野集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	吉野320-3	総延床面積（㎡）	214.22
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	214.22	鉄骨造	2000/3/31	53,555	85,688

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2014年度	トイレ改修	243	
	2020年度	屋根修繕工事	497	
	2020年度	犬走改修工事	120	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。2020年度に、屋根等の改修工事を行った。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場、避難所及び投票所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		天井	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	福井西集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	福井550	総延床面積（㎡）	145.00
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	145.00	鉄骨造	1979/3/31	36,250	58,000

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	C	B	B	B	59

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	実施年度	主な工事事業名称	工事事業費（千円）
管理上の課題	施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。福井地区は、川を挟んで大きく2地区に分かれており、本施設は福井西の住民が主に利用している。		
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されているが、老朽化が進んでいるため、地区との協議の上、今後の在り方を検討する。		
方針	4	売却や譲渡等の検討を行う。	マネジメント期 3

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		立地環境	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	福井集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	福井1313-1	総延床面積（㎡）	184.88
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	184.88	鉄骨造	1986/3/31	46,220	73,952

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
C	B	A	B	B	81

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2015年度	エアコン修繕	918	
	2018年度	トイレ改修工事設計監理業務委託	486	
	2018年度	トイレ改修工事	2,549	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。2018年度に、トイレの改修工事を行った。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金、借地料補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	奥佐々集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	奥佐々449-1	総延床面積（㎡）	81.80
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	81.80	鉄骨造	1983/3/31	20,450	32,720

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	B	B	B	B	77

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2014年度	トイレ改修	243	
	2018年度	屋根修繕工事	1,297	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。2018年度に、屋根修繕工事を行った。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金、借地料補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	中田集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	中田331-1	総延床面積（㎡）	105.19
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	105.19	鉄骨造	1984/3/31	26,298	42,076

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2017年度	玄関ドア修繕工事	404	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。2017年度に、玄関ドアの修繕工事を行った。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金、借地料補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	梅本集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	梅本363-2	総延床面積（㎡）	107.39
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	107.39	鉄骨造	2001/3/21	26,848	42,956

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	坂本集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	坂本505	総延床面積（㎡）	102.89
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	102.89	木造	1985/3/31	25,723	41,156

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2014年度	屋根雨漏り修繕	114	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金、借地料補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	松瀬集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	松瀬250	総延床面積（㎡）	90.43
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	90.43	鉄骨造	1993/3/19	22,608	36,172

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2014年度	トイレ改修	243	
管理上の課題	施設は町有であるが、鍵の管理は地元が行っている。2014年度に、トイレの改修を行った。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	国木原集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	国木原1	総延床面積（㎡）	83.45
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	83.45	木造	1982/3/31	20,863	33,380

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）		
	2016年度	トイレ改修工事	277		
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。				
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。				
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。		マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	釜滝集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	西野246-1	総延床面積（㎡）	83.89
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	83.89	木造	1991/3/31	20,973	33,556

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	B	B	B	B	69

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金、借地料補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		実習室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	西野集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	西野691	総延床面積（㎡）	150.00
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	150.00	鉄骨造	1983/3/31	37,500	60,000

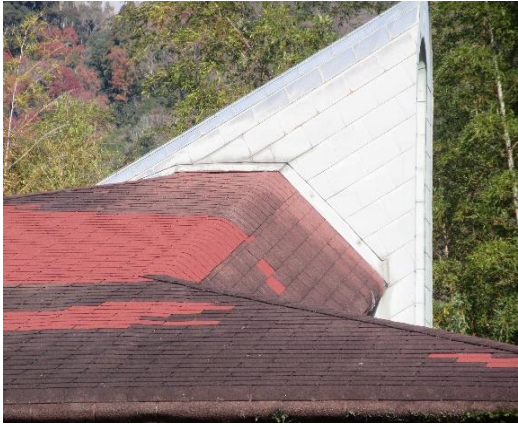
(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2010年度	エアコン修繕	217	
	2013年度	床修繕	136	
	2018年度	屋根補修工事	656	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。2018年度に、屋根の補修工事を行った。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金、借地料補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	東野集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	東野45-2	総延床面積（㎡）	105.35
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	105.35	鉄骨造	1979/3/31	26,338	42,140

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2011年度	畳入替修繕	240	
	2011年度	土羽修繕	199	
	2017年度	コンクリート修繕工事	237	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金、借地料補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	神野市場交流ふれあいセンター	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	神野市場269	総延床面積（㎡）	150.33
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
神野市場交流ふれあいセンター	150.33	木造	2003/3/20	37,583	60,132

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2018年度	エアコン設置工事	312	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

神野市場交流 ふれあいセン ター		屋根・屋上	
和室		調理実習室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	永谷集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	永谷257	総延床面積（㎡）	89.43
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	89.43	木造	2016/3/31	22,358	35,772

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2015年度	新築工事設計監理委託料	1,113	
	2015年度	新築工事	16,069	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び消防分団待機場所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	樋下集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	樋下49-2	総延床面積（㎡）	83.66
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	83.66	木造	2004/2/20	20,915	33,464

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	福田集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	福田143-1	総延床面積（㎡）	192.00
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	192.00	鉄筋コンクリート	1979/3/31	48,000	76,800

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2011年度	耐震診断業務委託	1,418	
	2018年度	屋根修繕工事（瓦、雨樋）	159	
	2020年度	トイレ改修工事設計監理業務委託（予定）	1,265	
	2020年度	トイレ改修工事（予定）	5,566	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。2018年度には、屋根の修繕工事を行った。2020年度には、トイレの男女別及び洋式化工事を行った。			
今後のあり方	地区集会の場、避難所及び投票所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	－

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	野中集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	野中31-1	総延床面積（㎡）	159.29
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	159.29	鉄骨造	1994/3/31	39,823	63,716

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2013年度	トイレ修繕	260	
管理上の課題	施設は町有であるが、鍵の管理は地元が行っている。2013年度に、トイレの修繕を行った。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場、避難所及び投票所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	安井集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	安井134-2	総延床面積（㎡）	150.38
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	150.38	木造	1994/3/31	37,595	60,152

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	施設は町有であるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
1階集会室		1階調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	南畑集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	南畑225	総延床面積（㎡）	90.27
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	90.27	木造	1988/3/31	22,568	36,108

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業業 （予定含む）	実施年度	主な工事業業名称	工事業業費（千円）	
	2016年度	屋根修繕補修工事	993	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。2016年度に、老朽化に伴う屋根修繕工事を行った。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	箕六集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	箕六53	総延床面積（㎡）	82.46
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	82.46	木造	2005/12/20	20,615	32,984

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2010年度	エアコン修繕	217	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場、避難所及び消防分団待機場所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	大角集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	大角188－1	総延床面積（㎡）	99.14
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	99.14	木造	2001/3/31	24,785	39,656

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2014年度	手すり修繕	265	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場、投票所及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	津川集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	津川267	総延床面積（㎡）	199.05
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
津川集会所	199.05	鉄骨造	2001/3/31	49,763	79,620

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2010年度	屋根・軒天修繕工事	139	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		加工所	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	鎌滝集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	鎌滝632	総延床面積（㎡）	81.18
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	81.18	木造	1975/3/31	20,295	32,472

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	C	C	C	53

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2009年度	屋根修繕	609	
	2019年度	畳修繕工事	251	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。施設が古く、屋根や外壁の老朽化が進んでいる。近隣には公民館として世代交流センターがあり、今後の運用方法について協議を行う必要がある。			
今後のあり方	地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	三尾川区民センター	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	三尾川429	総延床面積（㎡）	138.87
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
三尾川区民センター	138.87	鉄筋コンクリート	1988/3/31	34,718	55,548

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	A	B	B	B	82

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2014年度	外壁塗装工事	1,253	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。2014年度に、外壁の改修工事を行った。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

三尾川区民センター		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	三尾川集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	三尾川693	総延床面積（㎡）	38.10
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	38.10	木造	1976/3/31	9,525	15,240

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	C	C	C	C	37

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。施設が古く、屋根や外壁の老朽化が進んでいる。三尾川地区は、谷を挟んで大きく2地区に分かれており、本施設は小西浦地区の住民が主に利用している。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているが、躯体が老朽化しているため、施設の除却・解体等の検討を行う。			
方針	5	施設の除却・解体等の検討を行う。	マネジメント期	2

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		集会室	
調理室		立地環境	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	上ヶ井集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	上ヶ井616-1	総延床面積（㎡）	47.00
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	47.00	木造	不明	11,750	18,800

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	C	C	C	C	37

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現在、施設の使用はしていない。			
今後のあり方	現在、地区で使用していないため、除却の検討を行う。			
方針	5	施設の除却・解体等の検討を行う。	マネジメント期	1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		加工所	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	上ヶ井高齢者ふれあい憩いの家	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	上ヶ井28－1	総延床面積（㎡）	83.22
設置目的・役割	地域高齢者の健康促進の活動拠点として利用する高齢者ふれあい憩いの家		
根拠条例	紀美野町高齢者ふれあい憩いの家条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
上ヶ井高齢者ふれあい憩いの家	83.22	木造	2003/10/31	20,805	33,288

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場、投票所及び消防分団待機場所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金、借地料補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

上ヶ井高齢者 ふれあい憩い の家		天井吹抜け	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	赤木集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	赤木311	総延床面積（㎡）	87.54
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	87.54	木造	2005/12/20	21,885	35,016

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	高畑高齢者ふれあい憩いの家	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	高畑85	総延床面積（㎡）	73.01
設置目的・役割	地域高齢者の健康促進の活動拠点として利用する高齢者ふれあい憩いの家		
根拠条例	紀美野町高齢者ふれあい憩いの家条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
高畑高齢者ふれあい憩いの家	73.01	木造	2003/2/28	18,253	29,204

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

高畑高齢者ふれあい憩いの家		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	桂瀬集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	桂瀬127	総延床面積（㎡）	83.93
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	83.93	木造	2002/3/22	20,983	33,572

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	国吉多目的集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	田64	総延床面積（㎡）	191.75
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	191.75	鉄筋コンクリート	1991/3/31	47,938	76,700

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
C	C	B	B	B	62

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場、避難所及び投票所として利用されており、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
1階調理室		2階会議室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	松ヶ峯集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	松ヶ峯80	総延床面積（㎡）	54.50
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	54.50	木造	1982/3/31	13,625	21,800

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	C	B	B	B	67

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2015年度	躯体修繕	189	
	2020年度	屋根修繕	993	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。2020年度に、老朽化に伴う屋根修繕を行った。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		集会室	
調理室		トイレ	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	中集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	中83-2	総延床面積（㎡）	55.00
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	55.00	木造	1975/3/31	13,750	22,000

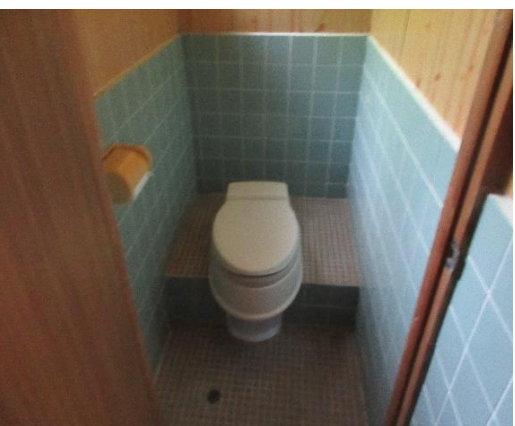
(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	B	C	C	C	55

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2014年度	屋根補修工事	750	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。2014年度には、老朽化に伴う屋根修繕を行った。			
今後のあり方	地区の集会の場及び消防分団の待機場所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		集会室	
調理室		トイレ	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	谷高齢者ふれあい憩いの家	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	谷51	総延床面積（㎡）	83.93
設置目的・役割	地域高齢者の健康促進の活動拠点として利用する高齢者ふれあい憩いの家		
根拠条例	紀美野町高齢者ふれあい憩いの家条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
谷高齢者ふれあい憩いの家	83.93	木造	2003/2/28	20,983	33,572

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2011年度	床修繕	324	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

谷高齢者ふれあい憩いの家		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	滝ノ川集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	滝ノ川402	総延床面積（㎡）	100.30
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	100.30	木造	1991/3/31	25,075	40,120

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2018年度	床修繕工事	238	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。2018年度に、床修繕を行った。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	毛原下集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	毛原下95－1	総延床面積（㎡）	82.60
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	82.60	木造	2005/3/16	20,650	33,040

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。 2022年度に、国道拡幅に係る立退きを予定しており、現在は新しい建設場所を地区で探している状況である。			
今後のあり方	立退きによる建て替えが必要となるが、近隣地区との統合についても提案を行っており、引き続き地区との協議を進めていく。			
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期	1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	転作研修会館	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	小西310-6	総延床面積（㎡）	106.00
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
転作研修会館	106.00	鉄骨造	1983/3/31	26,500	42,400

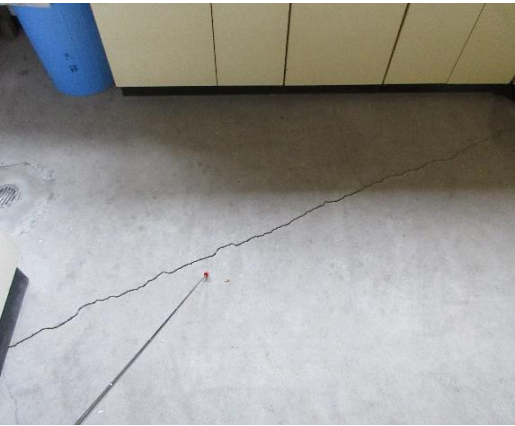
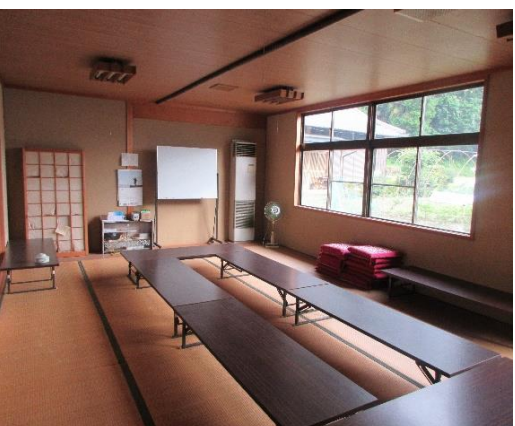
(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	C	B	B	B	64

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2020年度	屋根修繕(予定)	9	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。2020年度に、老朽化に伴う屋根修繕を行った。			
今後のあり方	地区集会の場、避難所及び投票所として利用されており、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

転作研修会館		調理室	
調理室床		集会室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	毛原中集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	毛原中178-2	総延床面積（㎡）	60.13
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	60.13	木造	2002/3/31	15,033	24,052

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業業 (予定含む)	実施年度	主な工事業業名称	工事業業費（千円）	
	2018年度	屋根補修工事	668	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金、借地料補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。現在、国道拡幅による用地買収のため、建て替えを検討中である。			
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期	1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	毛原宮多目的集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	毛原宮225-2	総延床面積（㎡）	201.41
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	169.41	鉄筋コンクリート	1983/3/31	42,353	67,764
車庫	24.00	鉄骨造	不明	6,000	9,600
倉庫	8.00	鉄骨造	不明	2,000	3,200

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	C	B	B	B	64

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業業 （予定含む）	実施年度	主な工事業業名称	工事業業費（千円）	
	2016年度	壁面クロス張替修繕	331	
	2018年度	屋根雨漏り修繕	943	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。また、2016年度及び2018年度に、軽微な修繕工事を行っている。			
今後のあり方	投票所、地区の集会の場として利用されており、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		1階調理室	
2階集会室		倉庫	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	毛原上集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	毛原上475-4	総延床面積（㎡）	83.43
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	83.43	木造	2012/1/31	20,858	33,372

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2011年度	新築工事設計監理業務委託料	829	
	2011年度	新築工事請負金	16,275	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		天井	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	長谷宮集落センター	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	長谷宮223-2	総延床面積（㎡）	245.90
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
長谷宮集落センター	245.90	鉄筋コンクリート	1982/3/31	61,475	98,360

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	B	B	B	84

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2015年度	躯体改修工事	7,359	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。2015年度に、屋根及び外壁の改修工事を行った。			
今後のあり方	地区集会の場、避難所及び投票所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

長谷宮集落センター		屋根・屋上	
1階調理室		2階集会室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	井堰集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	井堰318-1	総延床面積（㎡）	49.24
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	49.24	木造	不明	12,310	19,696

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	C	C	C	53

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2010年度	エアコン修繕	217	
	2018年度	屋根修繕	33	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	菟垣内集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	菟垣内231-2	総延床面積（㎡）	58.32
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	58.32	木造	1972/3/31	14,580	23,328

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	D	C	C	C	28

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。施設が古く、屋根や外壁の老朽化が進んでいる。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されているが、老朽化が進んでいるため、地区との協議の上、今後の在り方を検討する。			
方針	5	施設の除却・解体等の検討を行う。	マネジメント期	2

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		外壁	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	菟津呂集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	菟津呂272	総延床面積（㎡）	43.66
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	43.66	木造	2017/3/23	10,915	17,464

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業業 （予定含む）	実施年度	主な工事業業名称	工事業業費（千円）	
	2016年度	新築工事設計監理業務委託	1,042	
	2016年度	新築工事	14,350	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		立地環境	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	上真国多目的集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	花野原351-6	総延床面積（㎡）	197.00
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	197.00	鉄筋コンクリート	1987/4/1	49,250	78,800

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	C	B	B	B	59

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2020年度以降	屋根修繕（予定）		
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。2020年度に、屋根の修繕工事を予定している。			
今後のあり方	投票所、避難所、地区の集会の場として利用されており、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。適宜修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
多目的区民ホール		食生活改善実習室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	初生谷集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	初生谷59－1	総延床面積（㎡）	38.10
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	38.10	木造	1979/3/31	9,525	15,240

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	C	B	B	B	67

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2016年度	屋根替え修繕	1,130	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。2016年度には、老朽化に伴う屋根の修繕を行った。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金、借地料補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	円明寺集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	円明寺202－1	総延床面積（㎡）	155.89
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	155.89	木造	2000/9/20	38,973	62,356

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業業 （予定含む）	実施年度	主な工事業業名称	工事業業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場、避難所、投票所及び消防分団待機場所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金、借地料補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	北野集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	北野179－1	総延床面積（㎡）	85.01
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	85.01	木造	2002/3/22	21,253	34,004

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	C	A	A	A	80

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2013年度	手すり修繕	272	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	勝谷集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	勝谷181-2	総延床面積（㎡）	101.09
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	101.09	木造	1995/3/31	25,273	40,436

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	四郷集会所	所属課	総務課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	四郷134	総延床面積（㎡）	71.20
設置目的・役割	地域コミュニティ形成の場としての集会所		
根拠条例	紀美野町地区集会所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
集会所	71.20	木造	2000/12/8	17,800	28,480

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
管理上の課題	町有施設ではあるが、鍵の管理は地元が行っている。現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現在も地区の集会の場及び避難所として利用されており、光熱水費も地区が負担しているため、適宜修繕を行いながら施設を維持管理していく。維持管理補助金の継続及びスポット修繕を行うことで、管理費用をできる限り抑える。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

集会所		屋根・屋上	
集会室		調理室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	中央公民館	所属課	教育課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	勸木288－4	総延床面積（㎡）	2,714.32
設置目的・役割	社会教育法		
根拠条例	紀美野町公民館条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
中央公民館	2,714.32	鉄筋コンクリート	1982/9/20	678,580	1,085,728

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2014年度	トイレ改修工事	5,298	
	2015年度	玄関自動ドア修繕	832	
	2016年度	電気室改修工事	8,452	
	2017年度	エレベータ改修工事	5,908	
	2017年度	空調設備改修工事	69,160	
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

中央公民館		屋根・屋上	
ホール		図書室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	小川地区公民館	所属課	教育課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	中田23	総延床面積（㎡）	363.58
設置目的・役割	社会教育法		
根拠条例	紀美野町公民館条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
小川地区公民館	363.58	鉄筋コンクリート	1991/3/28	90,895	145,432

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2018年度	トイレ改修工事	491	
	2018年度	ホール照明器具改修工事	496	
	2019年度	換気扇屋外フード修繕工事	112	
	2019年度	図書室空調機改修工事	860	
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	－

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

小川地区公民館		屋根・屋上	
1階調理実習室		2階研修室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	志賀野地区公民館	所属課	教育課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	西野22-1	総延床面積（㎡）	377.05
設置目的・役割	社会教育法		
根拠条例	紀美野町公民館条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
志賀野地区公民館	377.05	鉄筋コンクリート	1991/3/20	94,263	150,820

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業業 （予定含む）	実施年度	主な工事業業名称	工事業業費（千円）		
	2017年度	証明取付工事	161		
	2017年度	トイレドア取付工事	194		
	2018年度	屋根修繕工事	78		
	2018年度	トイレ改修工事	499		
	2018年度	外灯整備工事	97		
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。				
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。				
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—	

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

志賀野地区公民館		屋根・屋上	
1階会議室		2階研修室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	真国出張所（真国区民センター）	所属課	教育課
大分類	文化系施設	中分類	集会施設
所在地	真国宮32-2	総延床面積（㎡）	497.28
設置目的・役割	真国地区の拠点として、農林業の技術の習得、文化交流、住民の健康管理、食生活改善、青少年の健全育成等地域社会の生活向上を促進するため。		
根拠条例	紀美野町真国区民センター条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
真国出張所	497.28	鉄骨造	1996/12/25	124,320	198,912

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	C	B	B	B	64

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2015年度	事務所照明（LED化）	112	
	2017年度	カーテン取替	328	
	2020年度	玄関ホールエアコン改修工事	3,372	
管理上の課題	築25年に達しようとしている中、空調の故障など今後、維持管理に費用がかさむことが考えられる。また夜間管理者の高齢化が問題となっている。また、本施設は出張所兼診療所となっており、継続して管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

真国出張所		屋根・屋上	
大会議室		調理実習室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	紀美野町文化センター	所属課	教育課
大分類	文化系施設	中分類	文化施設
所在地	神野市場218-1	総延床面積（㎡）	3,092.41
設置目的・役割	町民の生涯にわたる学習活動を促進し、もって文化及び芸術の向上及び振興に資するため。		
根拠条例	紀美野町文化センター条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
文化センター	2,855.89	鉄筋コンクリート	1998/3/16	713,973	1,142,356
車庫	41.76	鉄骨造	1998/3/16	10,440	16,704
車庫	88.80	鉄骨造	1998/3/16	22,200	35,520

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	C	B	B	B	64

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 （予定含む）	実施年度	主な工事事業名称	工事事業費（千円）	
	2001年度	音響改善工事	13,650	
	2006年度	文化センター中庭改修工事	2,313	
	2006年度	文化センタートイレ改修工事	1,900	
	2015年度	文化センター周辺整備（モニュメント）	3,086	
	2019年度	文化センター改修工事（中庭）	6,897	
管理上の課題	施設外壁の劣化が始まり、クラックからの塗装剥離・変色が目立つようになってきている状況から、今後は外壁塗装の塗り替えを検討していく。			
今後のあり方	計画的に修繕等を行い、積極的に合宿誘致・貸館事業を取り組み、施設利用率の向上を目指す。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

文化センター		文化センター 屋根・屋上	
文化センター ホール		車庫	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	自然体験世代交流センター	所属課	教育課
大分類	文化系施設	中分類	文化施設
所在地	鎌滝636	総延床面積（㎡）	783.00
設置目的・役割	町民の文化交流、生活改善、生涯の健全育成・健康福祉の増進、地域産業の情報提供及び経済並びに社会開発の推進等総合的施設で都市住民との交流の拠点として設置		
根拠条例	紀美野町自然体験世代交流センター条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
自然体験世代交流センター	512.00	鉄骨鉄筋コンクリート	1995/3/31	128,000	204,800

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
C	B	B	B	B	72

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業業 （予定含む）	実施年度	主な工事業業名称	工事業業費（千円）	
	2014年度	空調設備修繕184千円、排水管修繕76千円	260	
	2016年度	エアコン修繕工事	541	
	2017年度	漏水修繕319千円、浄化槽修繕178千円	497	
	2018年度	段差解消修繕140千円、消防用設備修繕29千円	169	
	2019年度	入口屋根改修工事	1,196	
管理上の課題	築25年が経過し、建物の老朽化により修繕箇所が多くなってきている。			
今後のあり方	計画的に修繕等を行い、施設利用率の向上を目指す。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

自然体験世代 交流センター		郷土資料館	
調理実習室		生涯学習室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	セミナーハウス未来塾	所属課	教育課
大分類	文化系施設	中分類	文化施設
所在地	田25	総延床面積（㎡）	789.47
設置目的・役割	—		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費（千円）	建築後60年後 建て替え費（千円）
地域産業活性化センター	389.00	鉄筋コンクリート	1988/3/31	97,250	155,600
郷土料理創作実習棟	259.92	木造	1988/3/31	64,980	103,968
管理棟	119.55	鉄筋コンクリート	1988/3/31	29,888	47,820

(3) 施設老朽化判定（主な建物のみ表示）

現地（目視）調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費（千円）	
	2009年度	屋根改修29千円、漏水修理160千円、浄化槽修理200千円	389	
	2012年度	進入路及び周辺ポール整備88千円、入口電線管修理13千円 浄化槽エアポンプ交換84千円	185	
	2013年度	浄化槽エアポンプ修理53千円、施設修繕費343千円	396	
	2015年度	屋根雨漏り修繕130千円、屋根修理251千円 火災通報装置機器修繕281千円、電話機修繕466千円	1,128	
	2020年度	研修棟外1棟（短期滞在施設）解体撤去工事	19,800	
管理上の課題	本施設は、2017年度をもって「セミナーハウス未来塾条例」が廃止され、現在は普通財産として管理している。2020年度には、未耐震部分（研修棟及び短期滞在施設）の解体撤去工事を行う。残った3棟（管理棟、本館、調理棟）については、活用したい団体等向けに公募を行い、有効活用を図る。公募結果で活用が無い場合は、維持管理費について検討するとともに、解体撤去を考慮し、地元との話をしていく必要がある。			
今後のあり方	施設規模が大きいため維持管理費がかかる。また活用が無い場合は老朽化が進んでいくため、施設全体の解体撤去を検討していく。			
方針	3	利活用等の検討を行う。	マネジメント期	1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

地域産業活性化センター 2階内部		郷土料理創作 実習棟	
管理棟		野外体験学習 場	